



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月8日
東証一部

上場会社名 株式会社ビー・エム・エル 上場取引所
 コード番号 4694 URL <http://www.bml.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)近藤 健介
 (役職名)取締役執行役員 (氏名)武部 憲尚
 問合せ先責任者 経営企画部長 (TEL)03(3350)0111
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 2019年12月3日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	61,908	5.3	6,197	6.6	6,415	7.7	4,071	9.5
2019年3月期第2四半期	58,797	1.5	5,814	1.5	5,957	0.5	3,719	0.0

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 4,346百万円(11.4%) 2019年3月期第2四半期 3,900百万円(△5.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	95.58	95.45
2019年3月期第2四半期	87.33	87.20

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	120,308	84,561	66.8
2019年3月期	115,972	81,127	66.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 80,423百万円 2019年3月期 77,073百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	19.00	—	19.00	38.00
2020年3月期	—	20.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	25.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	120,100	2.5	10,600	1.4	11,100	2.0	6,800	2.3
								159.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社、除外 — 社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2020年3月期2Q	44,014,726株	2019年3月期	44,014,726株
2020年3月期2Q	1,401,015株	2019年3月期	1,417,463株
2020年3月期2Q	42,601,971株	2019年3月期2Q	42,583,786株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
3. その他	8
販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善などを背景に緩やかな回復傾向にあるものの海外経済への懸念などもあり、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと受託臨床検査業界におきましては、市場の成長はみられるものの激しい業者間競争が続いていることから、事業環境は引き続き厳しい状況にあります。

こうした中で、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高61,908百万円（前年同期比5.3%増）、営業利益6,197百万円（前年同期比6.6%増）、経常利益6,415百万円（前年同期比7.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益4,071百万円（前年同期比9.5%増）となりました。

以下に事業別の概況をご報告いたします。

臨床検査事業につきましては、新規獲得の強化を図るとともに、新規検査項目、独自検査項目、重点検査項目拡販などの深耕営業を実施し、業績の拡大を図りました。また、グループ戦略として(株)東海細胞研究所の株式を取得し、本年度より同社を連結子会社といたしました。これらにより、臨床検査事業の売上高は、前年同期比5.5%の増収となりました。

食品検査事業につきましては、(株)BMLフード・サイエンスで、食品コンサルティング、腸内細菌検査の新規獲得が堅調に推移していること、HACCPの義務化に伴いJFS規格の認証業務が増加していることから順調に推移いたしました。これらにより、売上高は前年同期比9.1%の増収となりました。

以上の結果、検査事業の売上高は58,966百万円と前年同期比5.6%の増収となりました。

医療情報システム事業につきましては、クラウド版電子カルテの普及により、業者間競争が激しくなっていることなどから売上高は前年同期比2.4%の減収となりました。当社におきましても、上市に向けたクラウド版電子カルテのパイロット運用に向けて準備を進めております。

その他事業につきましては、(株)岡山医学検査センターの調剤薬局事業において、昨年度の西日本豪雨による影響の回復とC型肝炎高額薬剤の処方増加が売上増加に寄与し堅調に推移しました。この結果、その他事業全体の売上高は前年同期比4.3%の増収となりました。

利益面につきましては、営業利益は前年同期比6.6%の増益となりました。当初より予定しておりました働き方改革への取り組みや、若年層の処遇改善、さらに職場改善や防災対策の強化を実施しておりますが、一部、人事施策に遅れがでております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間期末の連結財政状態は、総資産120,308百万円（前期末比4,336百万円増）、純資産84,561百万円（前期末比3,433百万円増）、自己資本比率66.8%（前期末比0.3%増）となっています。

主な増減項目は、資産の部では、流動資産で現金及び預金が2,253百万円、受取手形及び売掛金が1,173百万円、それぞれ増加しています。負債の部では、支払手形及び買掛金が1,167百万円増加しています。純資産の部では利益剰余金が3,262百万円増加しています。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前年同期に比べ4,200百万円増加し、51,149百万円となりました。各活動区別のキャッシュ・フローの状況及び主な増減要因は、以下のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、6,671百万円の資金収入（前年同期比39百万円収入減）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、3,358百万円の資金支出（前年同期比1,451百万円支出増）となりました。これは主に、定期預金の預入による支出が296百万円、有形固定資産の取得による支出が481百万円、それぞれ増加したことなどによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,636百万円の資金支出（前年同期比102百万円支出増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、期初の予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	51,892	54,145
受取手形及び売掛金	21,595	22,769
商品及び製品	315	158
仕掛品	545	583
原材料及び貯蔵品	2,230	2,260
その他	1,170	1,048
貸倒引当金	△69	△39
流動資産合計	77,679	80,926
固定資産		
有形固定資産		
土地	13,062	13,557
その他(純額)	15,872	15,994
有形固定資産合計	28,934	29,552
無形固定資産		
その他	3,567	4,050
無形固定資産合計	3,567	4,050
投資その他の資産		
その他	5,881	5,868
貸倒引当金	△91	△88
投資その他の資産合計	5,790	5,779
固定資産合計	38,292	39,381
資産合計	115,972	120,308
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,023	16,191
未払法人税等	1,978	1,960
賞与引当金	3,194	3,178
その他	7,928	7,706
流動負債合計	28,125	29,036
固定負債		
役員退職慰労引当金	215	217
退職給付に係る負債	3,917	3,802
その他	2,586	2,691
固定負債合計	6,719	6,711
負債合計	34,844	35,747

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,045	6,045
資本剰余金	6,685	6,711
利益剰余金	64,623	67,886
自己株式	△1,149	△1,136
株主資本合計	76,205	79,506
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	488	577
退職給付に係る調整累計額	378	339
その他の包括利益累計額合計	867	916
新株予約権	70	66
非支配株主持分	3,983	4,070
純資産合計	81,127	84,561
負債純資産合計	115,972	120,308

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	58,797	61,908
売上原価	37,023	39,484
売上総利益	21,774	22,423
販売費及び一般管理費	15,959	16,226
営業利益	5,814	6,197
営業外収益		
不動産賃貸料	28	31
受取ロイヤリティー	26	61
その他	124	167
営業外収益合計	179	260
営業外費用		
支払利息	18	18
不動産賃貸原価	14	14
その他	3	8
営業外費用合計	36	41
経常利益	5,957	6,415
特別利益		
固定資産売却益	4	2
投資有価証券売却益	-	1
その他	-	0
特別利益合計	4	4
特別損失		
固定資産除却損	6	14
その他	3	3
特別損失合計	9	17
税金等調整前四半期純利益	5,952	6,402
法人税、住民税及び事業税	1,929	1,979
法人税等調整額	83	124
法人税等合計	2,012	2,104
四半期純利益	3,939	4,297
非支配株主に帰属する四半期純利益	220	226
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,719	4,071

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	3,939	4,297
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11	88
退職給付に係る調整額	△27	△39
その他の包括利益合計	△39	48
四半期包括利益	3,900	4,346
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,681	4,121
非支配株主に係る四半期包括利益	219	225

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,952	6,402
減価償却費	2,394	2,404
支払利息	18	18
売上債権の増減額 (△は増加)	△719	△1,104
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△22	95
仕入債務の増減額 (△は減少)	658	1,140
その他	244	△390
小計	8,526	8,566
利息の支払額	△18	△18
法人税等の支払額	△1,881	△2,019
その他の収入	85	143
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,711	6,671
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,799	△2,096
定期預金の払戻による収入	1,715	1,796
有形固定資産の取得による支出	△1,161	△1,642
無形固定資産の取得による支出	△581	△636
その他	△81	△779
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,907	△3,358
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△668	△668
配当金の支払額	△745	△809
非支配株主への配当金の支払額	△129	△137
その他	9	△21
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,533	△1,636
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,270	1,676
現金及び現金同等物の期首残高	43,679	49,204
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	268
現金及び現金同等物の四半期末残高	46,949	51,149

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

該当事項はありません。

3. その他

販売の状況

検査区分		前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)		増減率(%)
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
検査事業	臨床検査事業					
	生化学的検査	23,565	40.1	24,410	39.4	3.6
	血液学的検査	4,977	8.5	5,123	8.3	2.9
	免疫学的検査	11,961	20.3	12,979	21.0	8.5
	微生物学的検査	3,361	5.7	3,486	5.6	3.7
	病理学的検査	3,821	6.5	4,378	7.1	14.6
	その他検査	6,042	10.3	6,295	10.1	4.2
	(臨床検査事業小計)	53,730	91.4	56,673	91.5	5.5
	その他検査事業	2,101	3.6	2,293	3.7	9.1
検査事業小計	55,832	95.0	58,966	95.2	5.6	
医療情報システム事業		2,251	3.8	2,197	3.6	△2.4
その他事業		713	1.2	744	1.2	4.3
合計		58,797	100.0	61,908	100.0	5.3

(注)金額には、消費税等は含まれておりません。